

事業番号

0185

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	私立学校施設災害復旧 (私立学校施設事務経費を含む)(私立大学等)		担当部局庁	高等教育局私学部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和37年度		担当課室	私学助成課		私学助成課長 森田正信		
会計区分	一般会計		施策名	VI-1 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	激甚災害に対処するための特別の財政援助等 に関する法律第17条		関係する計画、 通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	台風12号において激甚災害を受けた私立の学校の用に供される建物等の災害復旧に要する工事費等について、私立の学校の設置者に対し、補助する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①私立学校施設災害復旧事業 地震、台風、集中豪雨などの大規模災害が発生し、当該災害が激甚災害(本激)に指定された場合には、「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」第17条に基づき、私立学校における校舎等施設の復旧に要する工事費等について、私立の学校の設置者に対し、補助する。 ○補助対象施設:私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学及び高等専門学校の施設(建物、工作物、土地、設備)【補助率】1/2以内 ②私立学校災害復旧都道府県事務費交付金 私立学校施設災害復旧事業のため、国の業務の一部を委任されている事務処理に対して必要な経費を都道府県に補助する経費である。【補助率】10/10 ③台風12被災対応職員旅費 台風12号により被災した私立学校の災害復旧事業について現地調査等を実施。							
実施方法	■直接実施 □委託・請負 ■補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予 算 の 状 況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	—	—	—	—		
		補正予算	—	—	5	0		
		繰越し等	—	—	-2	2		
		計	—	—	3	2	—	
	執行額			0				
執行率(%)			0%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	復旧完了した学校数 (下記の学校は、平成24年度中に復旧完了予定)		成果実績	学校	—	—	0	
			達成度	%			0	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	国庫補助対象1校のうち、交付決定及び復旧事業に着手した学校数		活動実績 (当初見込み)	学校	—	— ()	1 (1)	— ()
単位当たり コスト	(円／)		算出根拠	※各学校法人により復旧内容が異なるため、単純に単位当たりのコストを算出することはなじまない。				
平成 24・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明	
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・本事業は、平成23年に発生した台風12号により被災した私立学校施設の復旧等を支援することを目的とした事業であるため、国が実施していく必要がある。 不用率が大きくなっている理由は、申請予定の学校法人から、結果的に申請がなかったためである。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・補助対象1校について、H23年度中に交付決定及び事業着手済み。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・補助対象1校について、H23年度中に交付決定及び事業着手済み。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名		—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	・補助対象1校について、H23年度中に交付決定及び事業着手済みであるが、繰越を行った結果、H24年度中に完了予定。			
予算監視・効率化チームの所見				
	本事業は、台風12号により被災した私立学校施設の災害復旧に対する補助事業として、平成23年度第4次補正予算に計上した事業である。予算の一部を平成24年度に繰越しているが、平成24年度中に復旧完了予定であり、復旧完了をもって本事業の目的が達成される平成24年度限りの経費である。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー		

※ 国庫補助対象1校について復旧事業が平成24年度に繰越となり、平成23年度に執行しなかったため、資金の流れはない。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0